

5月29日(土)に行った運動会では、子どもたちは、練習の成果を存分に発揮することができました。運動会当日の写真は、ただいま販売の準備を進めておりますので、準備ができ次第、お知らせいたします。

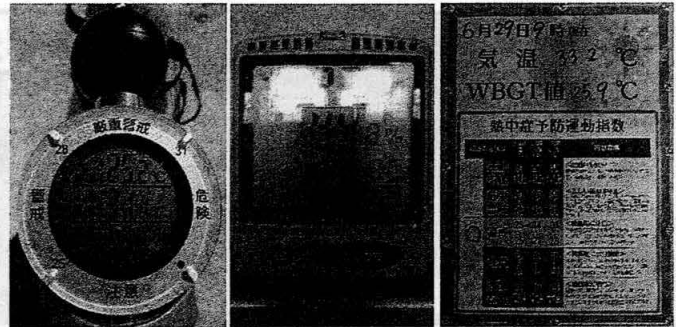
さて、6月中旬以降、連日の雨予報が出ています。本格的な梅雨入りで、じめじめとした暑さに体調を崩す子どもたちが増えてくることが予想されます。また、梅雨が明けると、気温30℃を超える日が続くことが予想され、熱中症が心配されるところです。学校でも熱中症予防に配慮しながら教育活動を進めていきますが、ご家庭でも、規則正しい生活や十分な睡眠・栄養補給、こまめな水分補給等、子どもたちの体調管理にご配慮いただきますようお願いいたします。

## お知らせとお願い

### 【熱中症対策について】

#### ① 気温と暑さ指数の測定

- 運動場の直射日光がよく当たる場所に、気温と暑さ指数(WBGT)の測定器を設置し、1時間おきに値を確認します。
- 日本スポーツ協会が公表している「熱中症予防運動指針」に基づき、気温35℃、暑さ指数31℃を共に超え、「危険レベル」となった場合は、運動場での体育の実技指導および、休み時間の開放を中止とします。
- 体育館も同様に、測定器を設置し、担任が室温や暑さ指数を確認します。基準を超えた場合は、体育の実技指導を中止とします。



【運動場の測定器(左)と体育館の測定器(中)・測定値を記入する掲示板(右)】

#### ② こまめな水分補給

- 水筒の中身は原則お茶とし、量を多めに持たせてください。ただし、その日の気候や学校での活動内容を考慮して、必要な場合は、経口補水液やスポーツドリンクを持たせていただいても構いません。
- スポーツドリンクを持たせる場合は、糖分摂取過多にならぬよう、2~3倍程度に薄めたり、お茶と両方を持たせたりしてください。また、ペットボトルやパックのまま持たせず、水筒に入れ替えてください。
- 様々なアレルギーをもった児童がいます。また、コロナ禍で他人との接触を制限した学校生活を送っていますので、スポーツドリンク等を友達にあげたり友達からもらったりしないよう、ご家庭でもお話しください。
- 昨年度は、夏季休業が短縮され、7月下旬や8月にも授業があったことから、塩分タブレットの携行および学校での摂取を認めました。本年度は夏季休業の短縮はありませんので、塩分タブレットは学校には携帯せず、「登校前に家庭で摂取する」、「経口補水液やスポーツドリンクを摂取する」といった方法で必要な塩分を補給するよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

#### ③ その他の留意事項

- ネッククーラーを着用してもよいこととします。ただし、水にぬらして使用するものに限りません。(保冷剤を入れるものは、溶けたら下校時に使用できないため。)
- ネッククーラーは必ず記名し、登下校時以外はランドセルや手提げかばんに入れておくことができるようにしてください。
- 日傘は使用せず、帽子を着用させてください。本校の児童数では、傘類をさして登校することによって、登校完了時間が大幅に遅れることがあります。このため、傘の使用は雨天時のみといたしますので、ご理解ください。

【運動会、頑張りました】

運動会の様子を一部ですがお伝えいたします。

